

教育事業名	平成27年度教育事業 キッズデイ⑤「親子でミュージック♪」	
事業の趣旨	親子で楽器を手作りする中で親子のコミュニケーションを図る。また、普段触れる機会のない様々な楽器を演奏したり、アマチュアミュージシャンのミニライブで生の音楽に直接触れる体験を通して、音楽への興味・関心を深める。	
対象者	小学3年生以下の児童・幼児とその保護者の方	
実施期間	平成28年2月13日（土）～平成28年2月14日（日） 1泊2日	
参加者/定員	33名/100名	
活動プログラム	<p style="text-align: center;">2月13日（土）</p> 11:45 開講式、村エンターション 12:00 昼食 13:00 手作り楽器を作ろう！ 17:00 タベのつどい 17:15 夕食 19:00 お山の音楽会 20:30 入浴 22:00 消灯	<p style="text-align: center;">2月14日（日）</p> 6:30 起床 7:30 朝のつどい 7:45 朝食 8:45 退所点検 9:00 いろんな楽器を演奏してみよう！ 11:00 合奏 12:00 昼食 13:00 閉講式、解散
活動の様子	<p>【手作り楽器を作ろう！】</p>   <p>【お山の音楽会】</p>   <p>【いろんな楽器を演奏してみよう！】</p>  	

	<p>10年以上も親しまれてきた低年齢層の親子が対象の「キッズデイ」シリーズで、初の音楽を中心としたプログラムだったが、テーマが明確であったせいか、親子共に意欲的な様子が随所に見られた。</p> <p>「手作り楽器を作ろう！」では、牛乳パックやペットボトルのキャップで作ることができる楽器3種類を作っていた。難しいところ以外は子供が切ったり貼ったりの作業を行い、それを見守る保護者の優しいまなざしが印象的だった。時間はゆったり計画していたので、材料は豊富に用意し、余った時間は自由に楽器を作ってもらった。あらかじめ担当職員が見本を作っておいたものの、子供たちは自由な発想で様々な形の楽器を作り、満足そうに鳴らしていた。</p> <p>夜の「お山の音楽会」は、せっかくの生演奏を聴く機会なので、可能な限り本格的なステージを設けた。「お山」をイメージした舞台装飾や、しっかりした音響設備をセッティングしたことで、「お山の音楽会」は非日常な空間を作り上げていたように思われる。エレクトーン奏者によるパフォーマンスでは、一緒に歌ったり体を動かしたりする曲があり、子供たちも楽しんでくれたようだ。</p> <p>「いろんな楽器を演奏してみよう！」では、エレキギターやドラムに人気が集まった。技術的なことを教えるよりは、とにかく音を出す楽しさを知ってほしいという思いから、演奏方法の細かい指導は行わず、自由に鳴らしてもらった。保護者が詳しい演奏方法を知りたいという可能性があったため、別の事業で作成した「演奏の教科書」を用意しておいたが、かなり活用されたようだ。ギターを弾ける父親が職員とセッションする姿を子どもがびっくりしたような表情で見つめていた場面もあり、今後も親子で音楽の話が弾む機会になるのではないだろうか。最後には、職員の演奏するギターとドラムに合わせ、自分で作った楽器を思い思いに鳴らして合奏をした。音やリズムは合ってなくても、大勢で音を出す楽しさを感じてもらえたのではないかな。</p>
<p>事業の成果</p>	<p>手作り楽器を作る時間では、子供たちは最後まで飽きることなく集中していたし、大半の保護者も一緒に楽しんでいた。夜の音楽会では親子で並んでゆっくり鑑賞できたし、最終日の演奏体験も親子の会話が弾んでいる様子が見受けられた。親子が同じ立場で一緒に活動できることを念頭に置いたプログラム構成にしたことで、「音楽」を通して親子で共通の体験を得られ、コミュニケーションのきっかけづくりになれたのではないかな。</p>
<p>事業の課題</p>	<p>今回の事業は、あくまで音楽に親しんでもらうきっかけづくりだが、興味が出てきた参加者に対して演奏の技術を初級、中級…とレベルに合わせて教えられるようなフォローアップの事業を開催することが望ましい。</p>